

ほけんだより

自分の体は自分で守る
かぜ・インフルエンザ予防

インフルエンザには予防接種も有効です。
病気を寄せ付けないために、
自分でできることから始めてみませんか？

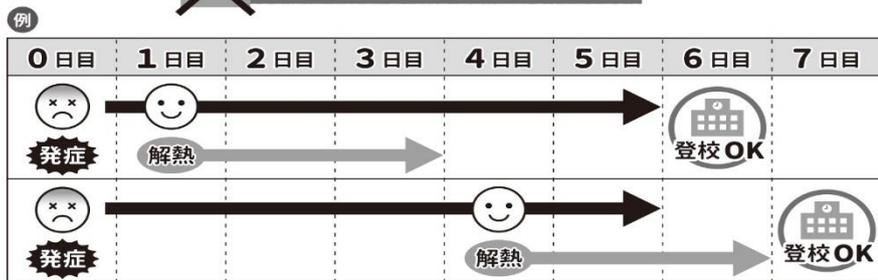
感染症流行の予感・・・

今年は例年なく、インフルエンザの流行が早く、流行の拡大が予想されます。**急な高熱・強い寒気・体中の痛み・全身倦怠感(体のだるさ)**を感じたら、早めに受診しましょう。予防には、**予防接種を受ける**ことも有効ですので検討してください。

インフルエンザと診断された場合は、出席停止となりますので下記の図を参考に、休養をとってください。また登校時罹患届等の書類が必要となりますので、診断された際には、学校への連絡も忘れずをお願いします。

登校は
できません

解熱後2日が経過し、
かつ発症後5日経過するまで
出席停止！



解熱後もウイルスを排出している可能性があるため、外出は控えましょう

インフルエンザの診断を受けたら、
学校へ連絡してください。 ▶▶▶ TEL : **0224-63-3001**

その他の感染症

▶▶▶ 感染性胃腸炎 : 急激な嘔吐および下痢の症状。

感染性胃腸炎についてはその他の感染症に分類されているため、登校の可否は医師の指示に従ってください。(症状があっても他の生徒に感染の恐れがないと認められれば、**出席停止扱いにはなりません。**)

令和元年度
「世界エイズデー」
キャンペーンテーマ

UPDATE! 話そう、HIV/エイズのとなりで

～ 検査・治療・支援 ～

治療法の進歩によってHIVに感染しても、感染していない人と同等の生活が可能になっています。治療の継続で人への感染リスクも大きく減少します。

けれどそんな現状を知らないために、HIV感染を心配しても検査を受けず、治療が遅れ、エイズを発症してしまう人たちがいます。

今年度のキャンペーンテーマは、HIV/エイズに関する知識を身につけ、自分のとなりにある身近なものとして語り合うことで、検査、治療、支援につながるように後押しするものです。またHIV感染者などに社会全体で寄り添うことの重要性も込められています。



12月1日は世界エイズデーです。HIVとエイズの違い、答えられるでしょうか？

☆HIVとは、エイズウイルスを体内に保有していることです。(エイズウイルス感染症)

☆エイズとは、病気を発症し、様々な症状が出ていることをいいます(後天性免疫不全症候群)

現在は治療薬もあり、日常生活を送れるようになっています。

思いやりをもった社会づくりのために知っておいてほしいこと

HIVに感染していても、日常生活では感染しないことがわかっています。もし、身近に感染している人がいても、特別な対応は必要ありません。相手に心身のストレスをかけたりしないこと、病状によっては、ちょっとした風邪でも、症状を悪化させてしまうので、風邪をうつさないようにしましょう。

気を付けたい性感染症

▶**性器クラミジア感染症**: 男女とも無症状であることが多い。早期に治療しないと不妊の原因となってしまう。

▶**性器ヘルペス**: 男女ともに性器に水疱ができる。とても痛い。

▶**尖圭コンジローマ**: 男女ともに性器に痛みを伴わないイボができる。

▶**淋病**: 男子は、性器から黄色い膿が出てくる。女子は自覚症状がないため、症状が悪化してから気づくことが多い。

▶**梅毒**: ここ数年で10代後半から20代前半の女子の間で爆発的増加傾向。

気になる症状がある場合は、いつでも相談しに来てくださいね。

12月のSC・SSWの来校日(注☆教室・階段の掲示と変更があります!!)

♥SC♥ 12月6日(金) 12月16日(月)

♥SSW♥ 12月20日(金)

予約は、各学年の保健厚生部・担任・保健室まで。

